

令和6年5月10日

関係各大学長

関係各大学学部長 大学院研究科長 殿

関係各機関の長

奈良女子大学大学院生活環境科学系長

奈良女子大学生生活環境学部長

鈴木則子(公印省略)

奈良女子大学大学院生活環境科学系 専任教員の公募について（依頼）

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただくとともに、適任者の推薦について宜しくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人員：助教（テニュアトラック教員） 1名
2. 所属：奈良女子大学大学院生活環境科学系生活情報通信科学領域
3. 着任時期：令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期
4. 職務内容：
 - ① 学部、博士前期課程の生活情報通信科学コースにおける研究指導を行う。
 - ② 文化情報学科及び大学院人間文化総合科学研究科の講義・演習の授業科目を担当する。また、生活情報通信科学コースの教員が担当する全学の授業科目を担当する場合もある。
 - ③ 生活情報通信科学コースにおける教育研究及び運営の円滑な実施に必要な業務を遂行する。
5. 研究分野・担当：情報学全般。例えば、知能情報学、知覚情報処理、知能ロボティクス、感性情報学、生命・健康・医療情報学、計算機システム、情報ネットワーク、計算機システム、数理情報学、統計科学や、その手法の産業・諸科学への応用。
 - ◆ 現在、新規科目を開講予定です。新規科目、既存科目を含め、複数科目を担当、分担していただく予定です。
6. 応募資格：下記のすべてに該当する方
 - ① 博士の学位を有し、大学院博士前期課程を担当できること。
 - ② 独立して研究室を運営し、学部及び大学院において学生の研究指導ができる方。
 - ③ 学科・コース運營業務に理解を持って意欲的に取り組める方。
7. 任期の定め：5年（テニュアトラック期間）
8. テニュア審査：奈良国立大学機構テニュアトラック制に関する規程に基づき、テニュアトラック期間が終了する6カ月前までに行う審査の結果、テニュア審査基準を満たしている場合は、テニュア（任期の定めのない大学教員としての身分）を付与します。テニュ

ア審査は、中間評価及びテニユア審査により行います。

テニユア審査の結果、テニユアを付与しなかった場合は、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。

9. 応募書類：

- ① 履歴書 ※本学所定の様式をご使用ください。
- ② 研究業績リスト（査読付原著論文、査読付国際会議、著書、総説、受賞、その他に分類）
- ③ 競争的研究資金獲得状況（代表、分担の区別を要する）
- ④ 主要論文（3編以内）の別刷りまたはコピー各1部（研究業績に○印）
- ⑤ これまでの研究概要と今後の研究に対する抱負（A4用紙1枚程度）
- ⑥ これまでの担当科目一覧
- ⑦ 本人について問合せることができる方2名のお名前と連絡先

10. 応募締切：令和6年7月1日（月曜日）必着

11. 書類送付先：〒630-8506 奈良市北魚屋西町

奈良女子大学研究院 生活環境科学系 生活情報通信科学領域

生活情報通信科学コース 水原啓暁 宛

（封書には「生活情報通信科学コース教員（助教） 応募」と朱記し、書留等にて送付ください）

12. 問合せ先：奈良女子大学研究院 生活環境科学系 生活情報通信科学領域 水原啓暁

E-mail: mizuhara@ics.nara-wu.ac.jp

13. その他：

- * 選考の過程で面接を行うことがありますが、対面実施の場合には交通費は自己負担となります。
- * 選考の結果は応募者に通知します。
- * 選考後、応募書類は責任を持って破棄します。返却はしません。
- * 応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
- * 給与等は本学の給与基準に基づき決定し、年俸制による採用となります。
- * 適任者がいない場合は採用を見送ることがあります。
- * 奈良女子大学は男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- * テニユア審査基準は本学ホームページを参照して下さい。

以上